

# にしどうきょう 第17号



# 白ばら

発行日 平成29年11月1日  
西東京市明るい選挙推進委員会  
西東京市選挙管理委員会  
電話 042-438-4090 (直通)

## 明るい選挙推進運動って?

### 運動の目的:

- ① 選挙違反の無い選挙を行うこと
- ② 有権者が投票に参加すること
- ③ 有権者が常日頃から政治と選挙に関心を持ち、候補者の人物や政見、政党の政策等を見る眼を養うこと



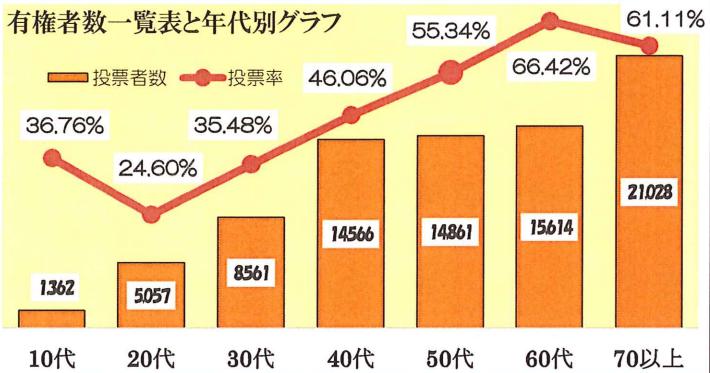
(東京都選挙管理委員会ホームページより)

## 平成29年7月2日執行 都議会議員選挙

### 東京都及び西東京市の投票率

	西東京市	投票率%	東京都	投票率%
当日有権者	164,790	—	11,081,157	—
内) 男性	79,547	—	5,422,419	—
内) 女性	85,243	—	5,658,738	—
投票者	81,049	49.18	5,681,864	51.28
内) 男性	39,670	49.87	2,766,349	51.02
内) 女性	41,379	48.54	2,915,515	51.52
内) 期日前投票者	15,045	9.13	1,355,163	12.23

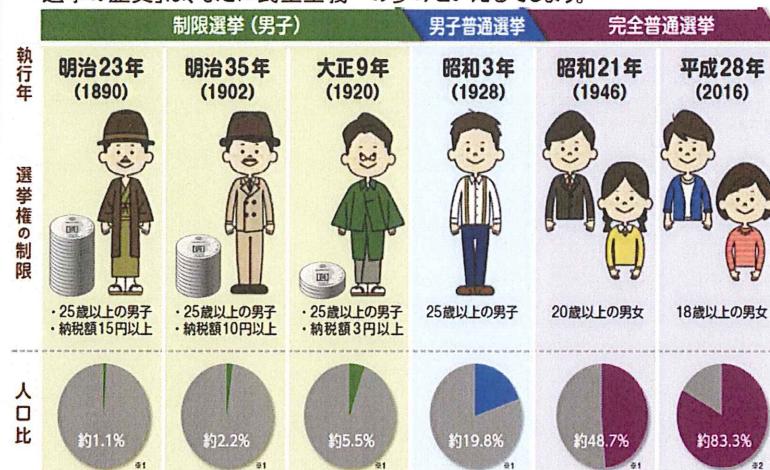
\*投票者には期日前投票者の人数を含む



## 日本の「選挙(権)」の歴史

以前は成人であっても「選挙権」を持つためには納税額や性別などの条件が加えられていました。

「選挙の歴史」は、まさに民主主義への歩みといえるでしょう。



\*1 有権者の人口比は、法改正後初めて施行された国政選挙時のもの(総務省統計局作成資料より)

\*2 平成26年10月1日時点の日本の全人口に占める18歳以上の日本人の割合(総務省統計局「人口推計」より)

西東京市選挙管理委員会事務局長 菱川勝也  
西東京市においては、今年のはじめの平成29年2月5日に西東京市長選挙が、平成29年7月2日に東京都議会議員選挙が行われました。

市民の皆様及び明るい選挙推進委員の皆様の御理解と御協力により、どちらの選挙も無事に実施できたことにつきまして心から感謝申し上げます。

公職選挙法の改正により、平成28年7月執行の参議院議員選挙から満18歳以上の方が投票できるようになりました。

若い世代の方が投票に来ていただけること、そして継続して投票いただけることは、非常に大きな意味を持つものと考えております。

また、若い世代の方が政治や選挙の話題について家族や知人と話合いをすることで、若い世代以外の方も政治や選挙に関心を持つことにもつながり、より投票率が向上することが期待されます。

去る7月4日に行われた東京都議会議員選挙の当選証書付与式では、市内中学校の生徒数名が付与式の式場を職場見学に訪れました。

今回の選挙で当選された方にインタビューを行うなど政治を身近に感じることができると良い機会となったと思います。

明るい選挙推進委員の皆様と共同で毎年行っている西東京市民まつり内の明るい選挙ポスター конкурール模擬投票は、今年も投票所の雰囲気を感じていただけたため、本物の投票用紙や記載台等を使用した模擬投票を行なう予定です。

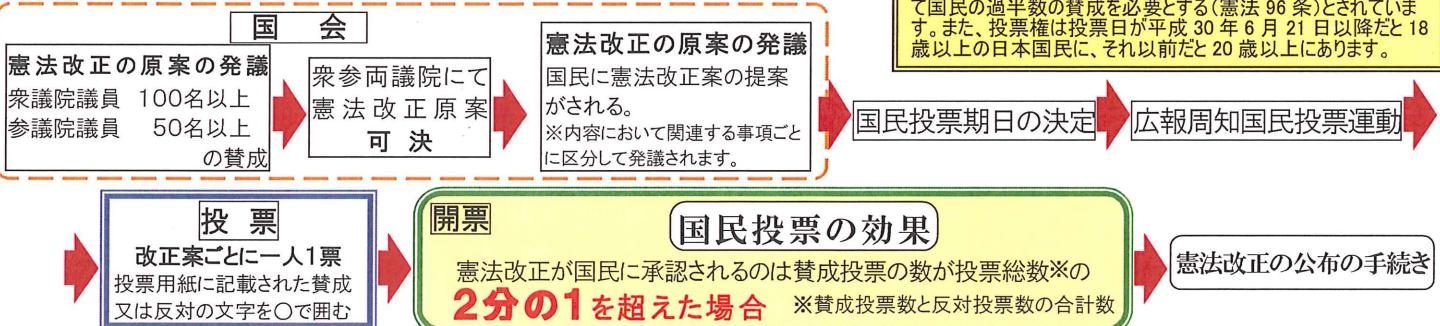
このような取り組みにより政治や選挙を身近に感じていただき、市民の皆様方が今まで以上に政治や選挙に御参加いただくことが、より良い西東京市につながっていくと考えています。

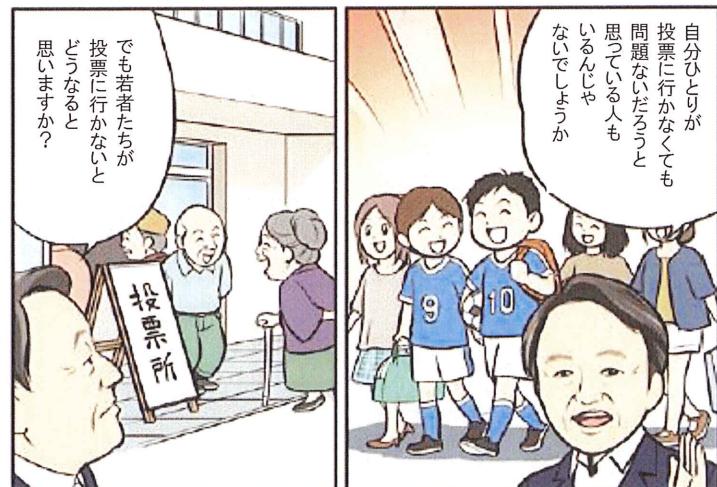
選挙管理委員会といしましても、適正な選挙の執行に努力いたしておりますが、選挙の主役は選挙権をお持ちの市民の皆様方です。選挙が行われる際は、投票所にお越しいただいて貴重な1票を投じ、国や自分たちのまちの将来を託す方を選んでいただきたいと思います。

今後も、明るい選挙推進委員の皆様の御協力をいただき、投票率の向上並びに明るい選挙の推進に向けて努力してまいりたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

## 《国民投票の流れ》

### 『くらしの中の選挙』(明るい選挙推進協会発行)より抜粋





公益社団法人明るい選挙推進協会発行『池上彰の「マンガで分かる」投票ガイドブック』より [http://www.akaruisenkyo.or.jp/wp/wp-content/uploads/2015/09/TohyoGuideBook\\_2017S.pdf](http://www.akaruisenkyo.or.jp/wp/wp-content/uploads/2015/09/TohyoGuideBook_2017S.pdf)

## 西東京市明るい選挙推進委員の主な活動

推進委員は、さまざまな場を通してボランティアで啓発活動をしています。

### 駅頭啓発

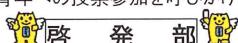
選挙時、市内の「田無駅」、「西武柳沢駅」、「東伏見駅」、「保谷駅」、「ひばりヶ丘駅」各駅で投票参加の呼びかけ

### 話し合い活動

日常的に各委員が知人・友人に【話し合い】を通じて選挙参加の呼びかけと明るい選挙の啓発

### 成人式

成人式会場前にて青年への投票参加を呼びかけ



### 市民まつり

会場(いこいの森公園内)ブースで毎年行われる《全国明るい選挙啓発ポスターコンクール》への市内小中高生の応募作品を展示して模擬投票実施パレードへの参加

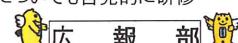


### 講演会

社会的な問題、時期に応じて市民の皆様に興味を持っていただける話題等をテーマに講師選び講演会や研修会を開催

### 研修

さまざまな地域や分野についても自発的に研修



### 《白ばら》発行

年1回発行して近時の選挙結果報告と投票の呼びかけや明るい選挙の推進活動のご案内と啓発



選挙や投票について詳しくお知りになりたい方は下記 HPをご覧ください。

西東京市選挙管理委員会 <http://www.city.nishitokyo.lg.jp/siseizyoho/senkyo/index.html>  
 東京都選挙管理委員会 <http://www.senkyo.metro.tokyo.jp/>  
 総務省・選挙 [http://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo\\_s/](http://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo_s/)

## 「選挙と若者の距離感」

(向 美幸/北原町在住)

「歳はいくつですか？どこにお住まいですか？」と、バイト先でレジ打ちをしていた際に聞かれたのは夏の初め、丁度7月の東京都議選を直前に控えた時期だった。スーツ姿の男性に急に突っ込んだ質問をされて、私はしどろもどろに。広げてきた東京都の地図に仕方なく指で大きめの丸を描くと、男性は「この辺りでは、我が党の立候補者はこういった人がいます。是非投票をお願いします」等の話をして去っていた。私は唖然。隣のレジで黙って聞いていた同期の子は、複雑な表情で男性を送り出した。

選挙運動を熱心にされている方々を冷淡にあしらうつもりは勿論ない。しかしながら、マンションが並ぶ住宅街に選挙カーペットを停めての演説や、住所を教えたはずがないのに郵送されてくる政党のビラ、そしてバイト先に乗り込んで、他人の住まいに該当する立候補者を割り当てて宣伝してくる人等、こちらの生活にずいと踏み込んでくる選挙活動には正直少し嫌悪感があった。

今回都議選に投票しに行ったのは、政治に一国民として参加するためだと、長い歴史を経て手に入れられた有難い選挙権行使するためだと、恥ずかしながらまだそこまで大それたことからではない。こういった各政党の選挙活動をしかと受け取って、自分なりの「文句」を表明したかったからだ。選挙カーペットの音量が適度だった候補者に投票した。

政治なんてよく分からない、候補者なんてよく知らない、では話が始まらない。政治に参加する取っ掛かりは最初は何でもいい。とにかく選挙に足を運ぶことを皮切りに、その態度が自分がもつ今の政治に対する「文句」「評価」「意見」へと繋がっていくのだと、その日惨敗する自民党の項垂(うなだ)れ具合をテレビで見ながら思った。政治に自分を影響させるための一票ではなく、自分を政治に干渉させるための一票でも良いと思えば、若者の選挙との付き合い方も少しは変わってくるのではないだろうか。

